

|     |   |      |     |     |             |
|-----|---|------|-----|-----|-------------|
| 校 種 | ① | 学校番号 | 1 8 | 学校名 | 宇都宮市立宮の原小学校 |
|-----|---|------|-----|-----|-------------|

## 平成 3 1 年度 学校経営計画

### 1 教育目標

#### (1) 基本目標

豊かな人間性をもち、主体的・創造的に生きていくことができる健康でたくましい子どもの育成

#### (2) 具体目標

##### 《目指す学校像》

|           |                                |
|-----------|--------------------------------|
| 「学びのある学校」 | 豊かな体験を通して、自信をもち自立した子どもを育む学校    |
| 「仲間のいる学校」 | 友達と活動し、共に生きる喜びを感じる仲間のいる学校      |
| 「楽しい学校」   | 夢の実現を目指し努力する子どもを支援する楽しさのあふれる学校 |
| 「開かれた学校」  | 家庭、地域と一体となって子どもを育む、地域に開かれた学校   |

##### 《目指す子ども像》

|          |                             |
|----------|-----------------------------|
| 「本気で学べ」  | 自ら考え主体的に学ぶ子ども               |
| 「元気に遊べ」  | たくましい心と健やかな体を持ち、元気でがんばれる子ども |
| 「正しく生きよ」 | 正しい判断力をもち、明るく思いやりのある心豊かな子ども |
| 「喜んで働く」  | 人や社会のために進んで働く子ども            |

### 2 学校経営の理念

人間尊重の精神を基盤とした全教育活動を通して、学校教育目標の具現化を進め、児童一人一人の有する能力を伸ばしつつ、社会において自立的に生きる基礎を培い、また、国家及び社会の形成者として必要とされる基本的な資質を養うとともに、保護者及び地域住民との連携・協働により、地域とともにある信頼される学校づくりを推進する。

### 3 学校経営の方針

#### (1) 組織的な学校

- ・全教職員による目的の共有化（学校マネジメントシステムの有効活用）
- ・OJT を意識した勤務と主体的な学校経営への参画促進（校内プロジェクト）

#### (2) 教職員個々の資質の向上及び働き方改革の推進

- ・指導力向上のための研修の充実（道徳科中心の授業研究、授業を見せ合う機会の充実）
- ・行動規範の徹底と危機管理等に関する意識の向上（校内研修内容の工夫と計画的実施）
- ・勤務時間を意識した働き方の推進とリフレッシュデー等の定時退勤日の設定

#### (3) 知・徳・体の調和のとれた「生きる力」を育む教育の実践《けやきプラン2019》

- ・確かな学力の育成（基礎・基本の定着、学びのマナーとコミュニケーション力の育成）
- ・豊かな心の育成（交流・体験活動の充実、読書活動の推進、自尊感情を高める指導）
- ・健やかな体の育成（健康教育、食育の推進、教科体育を核とした体力の向上）

#### (4) 地域とともにある学校づくりと地域に根差した取組の推進

- ・地域教育力の積極的な活用と人材発掘、地域行事との連携、積極的な情報発信と学校公開
- ・家庭・地域と一体となった地域に根差した取組の充実（魅力協とも連携）

#### (5) 小中一貫教育の推進

- ・小中4校の連携強化（積極的な情報共有）と児童生徒の実態に即した取組の推進

【一条地域学校園教育ビジョン】

基本をしっかり身に付け、地域に生きる子どもを育む一条地域学校園

### 4 教育課程編成の方針

- (1) 各教育関連法に従うとともに、第二次「教育推進計画」「学校教育スタンダード」を踏まえ、本校教育目標が具現化されるよう調和と統一のある教育課程を編成する。
- (2) 授業時数については、国及び市の標準時数を確保しながらも、学校行事その他の部分においては、新天皇即位に伴う休業日増や創立周年行事の年度というイレギュラーな年と考え、教育課程の実施にあたっては、柔軟に対応するものとする。

## 5 今年度の重点目標（「小中一貫教育・地域学校園」に関する重点目標は文頭に○）

- (1) 学校運営
  - ・「宮小けやきプラン2019」の推進による特色ある教育活動の推進
  - 「小中一貫教育と地域学校園」の取り組みの推進
- (2) 学習指導
  - ・自分の思いや考えをもち、伝え合い学び合うことができる児童の育成
- (3) 児童生徒指導
  - ・人とかかわりを通して、決まりを守ったり人を思いやったりすることができる児童の育成
- (4) 健康（体力・保健・食・安全）
  - ・自らの健康と安全に関心をもち、進んで体力づくりに励む児童の育成

## 6 学習指導、児童生徒指導、健康（体力・保健・食・安全）に関する取組 ※ 様式2～4参照

## 7 特色ある学校づくり等に関する取組

- (1) 育てたい資質・能力
  - ・読書に親しむ態度及び情報活用能力の育成
- (2) 具体的取組（提案型予算「頑張る学校プロジェクト」に関する取組には文頭に◇）
  - ・児童・保護者・地域住民の読み聞かせボランティアによる「お話たのしいね」等の実践
  - ◇「宮小 本はともだちプロジェクト」の実施（親子ブックリレーによる家読の奨励）
  - ◇多読者賞、完読賞（チャレンジ読書）による児童賞賛及び意欲喚起

## 8 本市の重点施策・事業と関連する取組

- (1) 「地域とともにある学校づくり」（魅力ある学校づくり地域協議会との連携・協働を含む）
  - ①基本的考え

学校経営のビジョンを共有し、連携・協働しながら、それぞれの立場の特性を生かして子どもたちとかかわっていくことで、子どもたちの健全育成を目指す。
  - ②主な取組
    - ・地域教育力の積極的な活用（各種ボランティアの授業等への積極的な活用と人材発掘）
    - あいさつの習慣化（地域や学校園と連携した「あいさつ運動」の展開）
    - 地域・家庭と一体となった学校行事の推進（防災訓練、クリーンアップキャンペーン）
- (2) 「小中一貫教育・地域学校園」
  - ①基本的考え

9年間を見通した創意工夫された教育課程を編成・実施するとともに、地域教育資源を活用することで、児童生徒の学力保障と学校生活適応を目指す。
  - ②主な取組
    - 乗り入れ授業や合同研修会を通じた小中教員の相互理解の促進と指導力向上
    - 冒険活動教室等による小小交流や、6年生の中学校訪問等の小中交流の効果的実施
    - 業務の効率化や平準化に向けた地域学校園事務室経営
- (3) 不登校対策
  - ①基本的考え

学級経営を充実させ、「学校（学級）が楽しい」と思えるような雰囲気づくりを心掛けるとともに、日頃から積極的な児童理解に努め、不登校の兆しのある児童に対しては、全職員でかかわりをもって対応する。
  - ②主な取組
    - 児童と教師、児童相互の豊かな人間関係づくりの推進
    - ・不登校の早期発見・早期対応の充実（教育相談、児童アンケートの効果的活用）
    - ・組織的対応と関係機関等との連携